

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	三河設備工業株式会社
2 貴社の取組状況について	
(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景	→男性も育児休業を取得することによって、家庭内における育児負担が分散することが見込まれる。 それが、社員の働きやすさにつながればと思い、育休取得を促進している。
(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組	→周りの社員の協力を得るために、事前に育休取得予定日を周知。それに伴い、育休を取得する社員の業務を事前に他の社員へ分担できるよう、極力仕事の「見える化」を推進した。
(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点	→所属するチームでどのように業務を分担するかをチームリーダーが積極的に声かけ・周知をした。 そのおかげで業務がスムーズに引継ぎ・分担することができた。
(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと	→事前に「どんな業務があるか」、正確に把握するための管理表(工程管理など)の作成と、チーム全体で情報共有するためのグループLINE活用、またチームミーティングで情報共有をした。
(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください	→育休を取得した社員と同じ月に、お子さんが生まれた男性社員が1名いて、その社員はまだ育休を取得していない。今後業務が落ち着くタイミングで育休が取得できるよう、会社全体で協力していきたい。

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 31 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ	初めての育児ということもあり、育休を取らないと嫁の方に負担がかかると産後鬱になってしまうと聞いていたのでやれることは限られるがしっかりサポートができるように取ろうと思いました。
(2) 育児休業を取得して良かったこと	家族の時間が増えた。家事の分担やお互いの休む時間がしっかりとれた。 子供の成長を間近で見ることができた。
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点	上司の協力もあり育休入る一か月前から仕事量を調整してもらいなるべく引き継ぐ現場を減らしてもらった。
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること	育休以前より周りをしっかり見るできるようになった。
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス	タイミング・環境によっては育休を取ることが難しいかもしれませんが、生まれてから1~2か月が一番大変なので家庭を一番に考え制度としてあるものを利用しないのは損だとは思っているので取ったほうがいいと思う。
1か月でも子供の成長は早いので間近で見たほうがいいと思います。	